

農山漁村地域整備計画における事後評価

- 1 整備計画名：京都府北部丹後地域における、安心・安全で元気に暮らせる地域づくり計画
- 2 整備計画年度：平成22年度～平成24年度（3年間）
- 3 事後評価年度：平成25年度

事後評価項目	評価の内容
①交付対象事業の進捗状況	本計画の実施地区は大半の地区が平成23年度に地域自主戦略交付金に移行したため、これらを関連事業に位置づけし、事後評価を一体的に行うこととします。
	・ 治山事業 丹後地区 計画期間内の事業は実施しましたが、一部計画を変更して残事業分を次期計画で実施予定。
	・ 効果促進事業 丹後地区（治山事業関連） 平成24年度に完了しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（公的森林整備推進、絆の森整備） 平成24年度に完了しました。
	・ 漁場保全の森づくり事業（保安施設事業） 丹後地区 平成24年度に完了しました。
	・ 森林環境保全直接支援事業 丹後地区 平成24年度に完了しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（角突山線） 平成24年度に完了しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（成相線） 平成24年度に完了しました。
②事業効果の発現状況	・ 治山事業 丹後地区 計画期間内の事業量実施により事業効果が発現しました。
	・ 効果促進事業 丹後地区（治山事業関連） 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（公的森林整備推進、絆の森整備） 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 漁場保全の森づくり事業（保安施設事業） 丹後地区 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 森林環境保全直接支援事業 丹後地区 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（角突山線） 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（成相線） 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
	・ 森林整備事業 丹後地区（成相線） 平成24年度の事業完了により事業効果が発現しました。
③成果目標の目標値の実現状況	① 安心・安全な集落を増やす。（森林の持つ公益的機能が高められた集落数） 【目標値】 169集落(H21時点) → 183集落(H24時点) 【実現状況】 169集落(H21時点) → 181集落(H24時点)
	② 間伐材の搬出量 【目標値】 321m ³ (H18～20平均) → 580m ³ (H22～24平均) 【実現状況】 321m ³ (H18～20平均) → 2,075m ³ (H22～24平均)
④今後の方針	整備計画年度を平成25年度～平成27年度（3年間）とする新たな計画を樹立し、今後とも治山施設による基盤整備を進め、森林の土砂流出防止機能や水源かん養機能の向上を図り、農山漁村の安心・安全で元気に暮らせる地域づくりを目指していきます。